

**ACTION**

アクションポーズ

**DETAIL**

各部ディテール



# MSN-03 JAGDO DOGA

## NEO ZEON MOBILE SUIT FOR NEWTYPE

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : MSN-03  
 TOTAL HEIGHT : 21.0m  
 WEIGHT : 28.0t  
 TOTAL WEIGHT : 64.6t  
 GENERATOR OUT PUT : 3340kw  
 MATERIAL : GUNDALUM ALLOY  
 ARMAMENTS :  
 BEAM ASSAULTRIFLE  
 BEAM SABER  
 FUNNEL  
 MISSILE  
 SHIELD (MEGA PARTICLE BEAM GUN)



※写真はバンダイプラモデル  
 アクションベース2 (別売り)  
 を使用しています。



**REAR VIEW**

リアビュー



**COLOR GUIDE**

●本体等： デイトナグリーン (50%) +コバルトブルー (45%) +イエロー (5%)	●胸部等： コバルトブルー (40%) +ミッドナイトブルー (25%) +インディブルー (20%) +ブラック (10%) +ブルー (5%)	●肩部シールド等： ゴールド (75%) +クリアイエロー (25%)	●武器等： ニュートラルグレー (90%) +ブラック (10%) +ブルー (少量)	●コクピットハッチ等： モンザレッド (100%)
---	--	---	--	------------------------------

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。  
 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。  
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。  
 ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

1/144 SCALE  
**HG**  
 UNIVERSAL CENTURY

BANDAI 2007 MADE IN JAPAN

●写真の完成品は塗装してあります。

0151241



**警告 (けいこく)**

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

**注意 (ちゅうい)**

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品は番号を確かめ、きれいに切り取りましょう。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。



・塗料を塗るとき



・シールの番号



・デカールの番号



・反対側に取り付けるパーツ



・両側に同じパーツを取り付ける



・向きに注意して取り付ける



・ピストンの締めすぎに注意



・切り取る時



・部品を数値の個数作ります



・先に組み立てます



・後に組み立てます



・数値に合わせて回転させます



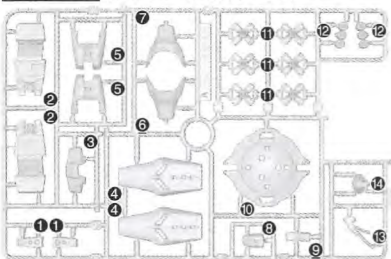
・どちらかを選んで取り付ける



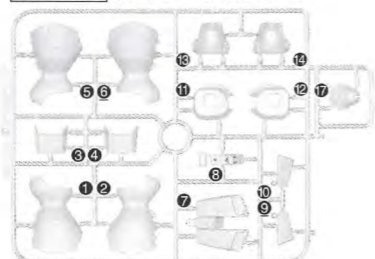
・反対側も同じように動かします

**パーツリスト** (×印は使用しないパーツです。)

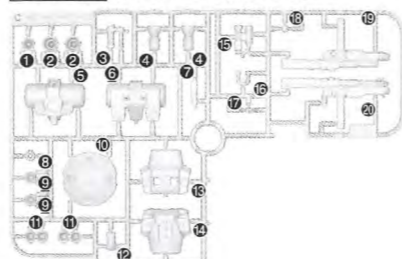
**Aパーツ** (スチロール樹脂: PS)



**Bパーツ** (スチロール樹脂: PS)



**Cパーツ** (スチロール樹脂: PS)



**Dパーツ**

(ABS樹脂: ABS)



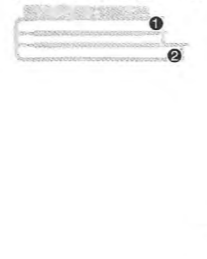
**Eパーツ** (×2)  
(スチロール樹脂: PS)



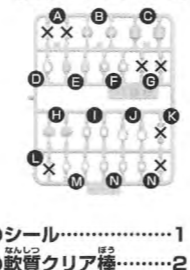
**Fパーツ** (×2)  
(ABS樹脂: ABS)



**SB5パーツ**  
(スチロール樹脂: PS)



**<PC-123プラス>**  
(ポリエチレン: PE)



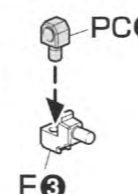
- シール.....1
- 軟質クリア棒.....2 (スチロール樹脂: PS)

**《組み立てる時の注意》**

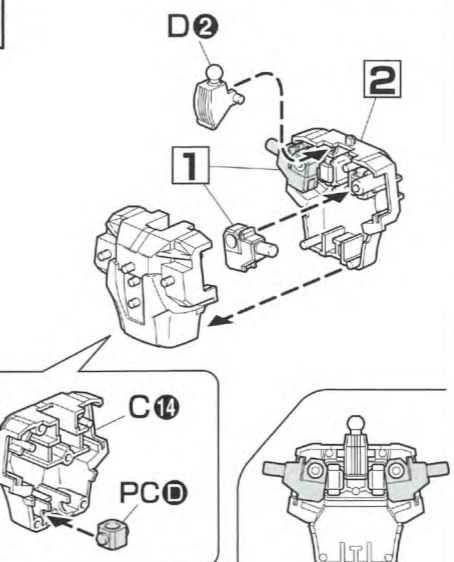
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

**1**

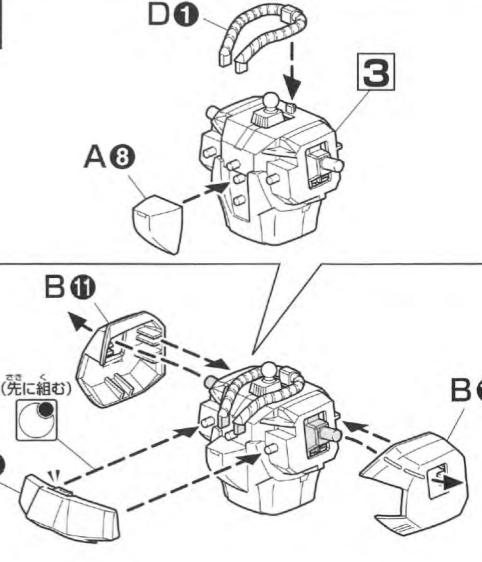
×2  
2個作る



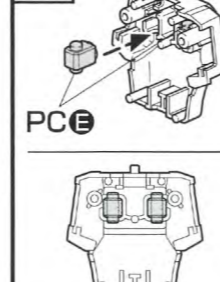
**3**



**4**



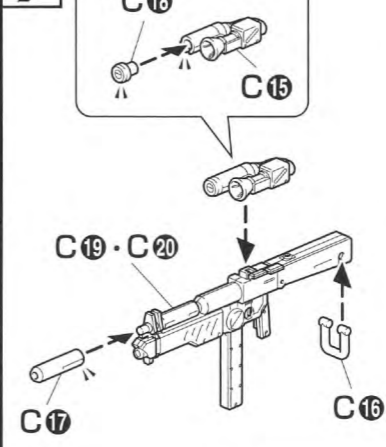
**2**



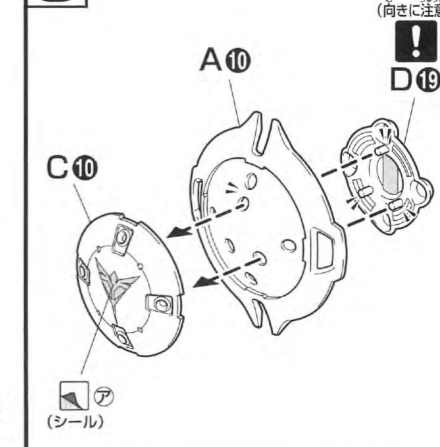
**5**



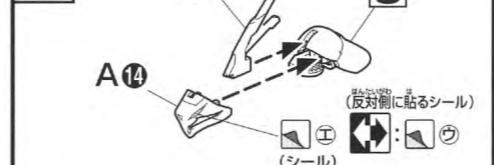
**7**



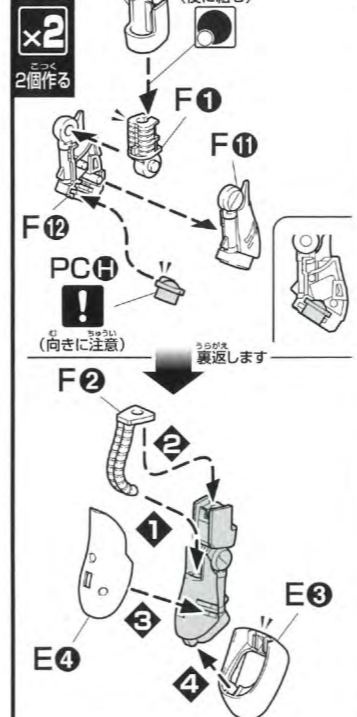
**8**



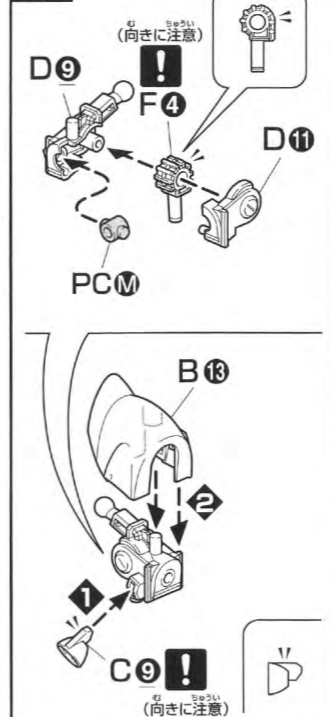
**6**



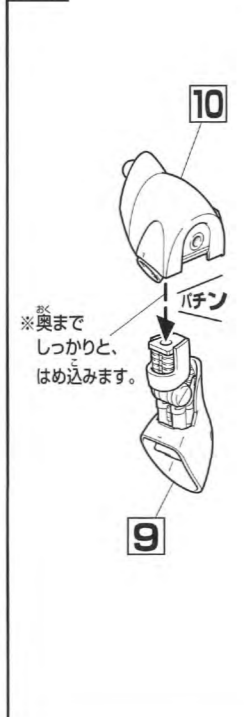
**9**



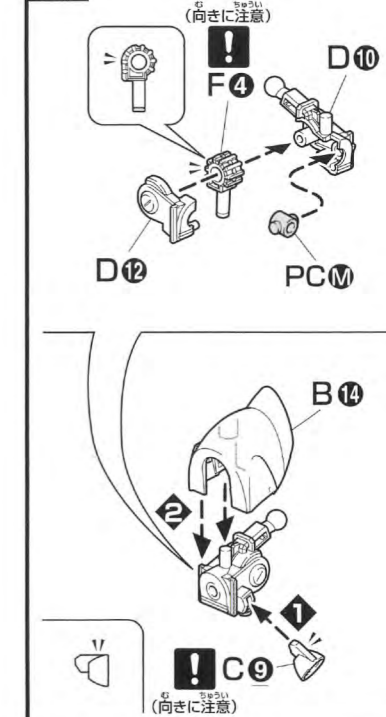
**10**



**11**



**12**



**13** ※奥までしっかりと、はめ込みます。 バチン

**14** ×2  
2個作る

**15** 6で作った頭部  
4で作ったボディ  
14で作ったショルダーアーマー  
11で作った右腕  
13で作った左腕

7で作ったライフル

**22** F9  
B6  
C4  
21  
B2  
A6  
17

※ミノに合わせます。

**23** PCN  
D3  
D4  
PCN  
D6  
B7

(後に組む)

**16** ×2  
2個作る

**17** ×2  
2個作る

**18** ×2  
2個作る

**19**

F6  
PCG  
PCF  
F7  
F8  
F10  
E2  
PCB  
E1  
F14

※奥までしっかりと、はめ込みます。

※きれいに切り取ります。

(向きに注意)

(先に組む)

(向きに注意)

**24** B10  
B9  
A9  
C12  
B8  
B9  
23

(向きに注意)

**25** 24  
D6

※切り取らないように注意します。

**26** ×2  
2個作る

E6  
C10  
20

(向きに注意)

**27** B3  
26  
26  
B4

後ろ側

後ろ側

切り取る

後ろ側

25で作った腰部

22で作った左脚

**20** B6  
C4  
F9  
19  
B1  
A7  
17

※ミノに合わせます。

**21** E1  
PCB  
E2  
18

**28** 15  
27

**29** C6  
PC1  
C1  
C2

(後に組む)

(両側取り付ける)

# MSN-03 JAGD DOGA

「ヤクト・ドーガ」は、シャア・アズナブルことキャスバル・レム・ダイクンが率いるネオ・ジオンが開発したNT（ニュータイプ）専用重MS（モビル・スーツ）である。主力MSのAMS-119 ギラ・ドーガをベースとして、実際の建造はAE（アナハイム・エレクトロニクス）社のグラナダ工場で行われた。ギラ・ドーガのムーバブル・フレームを流用し、ジェネレーターは、ベース機のおよそ1.6倍の出力を持つ大型のものに換装した。さらに各種アビオニクスもレイアウトが変更され、装甲材もチタン合金セラミックス複合材からガンダリウム合金系のものに変更されている。しかし、ギラ・ドーガへのサイコミュの搭載は困難を極めた。稼働に必要とされる装置やデバイス自体を小型化したものの、機能的には不十分なものとなってしまったのである。

**ビーム・アサルトライフル**  
単射および連射を選択可能なビーム・ライフル。比較的小口径でありながら標準クラスの威力を持つ。従来のものより軽量で、取り回しが容易である。

**ミサイルランチャー**  
ファンネル・ポート・シールドの先端に装備される3連式のミサイル射出機構。

**バックパック**  
機体内容積のほとんどがサイコミュデバイスで占められているため、大容量のプロペラントタンクを実装したものが標準装備となっている。

**SPEC**  
型式番号：MSN-03  
頭頂高：21.0m  
本体重量：28.0t  
全備重量：64.6t  
ジェネレーター出力：3340kw  
装甲材質：ガンダリウム合金  
武装：  
ビーム・アサルトライフル  
ヒート・ナイフ付ビーム・サーベル  
ファンネル  
ミサイル  
シールド（四連装メガ粒子砲内蔵）



**ファンネル**  
ジェネレーターは内蔵していないが、エネルギーCAPシステムの大容量化により、ビーム砲はビット級の威力を発揮する。

**メガ粒子砲内蔵シールド**  
4門のメガ粒子砲を内蔵するシールド。威力はビーム拡散砲として標準的なものだが、ビーム用のエネルギーや収束装置を流用して敵ビームの威力を減免できる。

**ヒート・ナイフ付ビーム・サーベル**  
グリップ部分に脱着式のヒート・ナイフを装備するヤクト・ドーガ専用のビーム・サーベル。近接戦闘時の格闘戦への対応策として装備している。

そこで、小型化の過程で省略された機能を代替するため、新技術であるサイコ・フレームが採用された。サイコ・フレームは、高機能のコンピューターチップを金属粒子のレベルで構成材に鋳込むという新技術であり、サイコミュの機能を代替、または強化すると言われている。サイコ・フレームが組み込まれたことにより、逆にヤクト・ドーガのレスポンスや追従性は飛躍的に向上することとなった。厳密には改造機であったにも関わらず、不十分な機能の補完どころか、ある側面では要求スペックを充分以上にクリアしていた。ただし、機体の水準は所期の目標値を超えるものではなかったため、実機の建造は数機にとどまり、改めてサイコ・フレームの搭載を前提としたMSN-04 サザビーが開発される事となったのである。それでも、ヤクト・ドーガの戦闘力そのものは非常に高く、特に、高出力化されたファンネルを存分に使いこなせるNTパイロットが搭乗した場合、その戦術的な意味合いは大きく、戦局に多大な影響を及ぼすだろうことは言うまでもない。

**1** **モノアイの可動**  
カドウ

**2**

※ライフルと手首を外しておきます。

**3**

8 で作ったシールド

**4**

※バンダイプラモデルアクションベース2（別売り）差し込み用（丸型）BA4-A②

**5** **軟質クリア棒の加工**  
カゴウ

※下の図に合わせて、軟質クリア棒を3等分にします。

①切り口が平らになるようにカットします。

②反対側からカットして切り口を平らにします。

**5** **指先で少しずつ曲げていきます。**

※6個作る

**6** **軟質クリア棒の付け方**  
カガ

※きれいに切り取ります。

軟質クリア棒



●写真はイメージです。